

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附 属 機 関 等 の 名 称	みよし市文化財保護委員		
開 催 日 時	令和4(2022)年4月27日(水) 午後1時30分から午後2時5分まで		
開 催 場 所	みよし市役所6階 601・602会議室		
出 席 者	【委員】 岡本洋子委員長、原田重助委員、鈴木睦子委員、 酒井孝芳委員、赤羽一郎委員 今瀬教育長 【事務局】 富田教育部長、木戸教育部次長兼教育行政課長、村山資料館長、塚本副主幹、嘉見主任主査		
次 回 開 催 予 定 日	-		
問 合 せ 先	教育部教育行政課 資料館 電 話 0561-34-5000(直通) メール shiryoukan@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下 欄 に 掲 載 す る も の	・ <u>議事録全文</u> ・ 議事録要約	要約した理由	-
審 議 経 過	別紙のとおり		

会 議 録

会議名	第1回みよし市文化財保護委員会		記載者	教育行政課 資料館 塚本 弥寿人	
期 日	令和4(2022)年4月27日 (水)		場 所	みよし市役所	
	午後 1時30分～ 2時5分			6階 601・602会議室	
出席者	文化財保護委員			教育長 今瀬 良江	
	委員長	岡本 洋子		教育部長 富田 泰隆	
	職務代理者	原田 重助		教育部次長 木戸 貴秀	
	委員	鈴木 睦子		事務局 館長 村山 孝文	
	委員	酒井 孝芳		副主幹 塚本 弥寿人	
	委員	赤羽 一郎		主任主査 嘉見 俊宏	
傍聴者	0 名				
内 容					

午後 1時30分

<典 礼>

只今から令和4(2022)年度第1回みよし市文化財保護委員会を開催いたします。

配布資料の確認をさせていただきます。追加資料といたしまして保護委員会研修実施要項案を置かせていただきました。

委員改選年度の最初の会議ですので、委員長が決まるまで、事務局で委員会を進めさせていただきます。文化財保護委員会は、みよし市文化財保護条例の各規定に基づき、教育委員会に設置するみよし市附属機関です。文化財の保存と活用に関わる重要な事項を審議決定、文化財保護に対する意見を提出することが、文化財保護委員の皆様の役割となっております。委員の任期は2年です。令和4(2022)年度及び5(2023)年度につきましては、全委員再任です。文化財保護委員会の会議は、みよし市附属機関の設置及び運営に関する要綱に基づき、個人情報に関わる事案の審議委以外は、公開することになっております。

はじめに教育長から前委員長の岡本委員に代表で委嘱状を交付させていただきます。

(委嘱状交付)

ここで教育長がご挨拶を申し上げます。

<今瀬教育長>

皆様こんにちは。大変お忙しい中、令和4(2022)年度第1回みよし市文化財保護委員会にご出席いただき、誠にありがとうございます。皆様におかれましては、再度2年の任期をお受けいただきまして、誠にありがとうございます。昨年末には伊豆原麻谷の掛軸についてご意見いただきまして、購入の運びとなりましたこと、感謝申し上げます。文化財保護委員会

に関わるものとしては、みよし市にとっても大きな課題である福谷城を含む公園整備が始まりつつありますし、また在り方検討会では、ご意見をいただきながら、資料館の課題を明らかにすると共に、資料館がどうあるべきかを、まとめる年度になっております。いろいろなご意見をいただきながら、資料館の整備を進めてまいりたいと思っております。今年度は、この後の重点事業等で説明されると思いますが、秋口に西大平藩のことで企画展示があります。これは石川家住宅の本家に当たる方から、一昨年ごろ、蔵の中にあった大岡越前に関わる家紋が付いた漆器をいただきまして、何とかこれを皆さんにお示しできないかなということで、2年ほど前に写真展示をさせていただきました。今回は、他市町の資料館からも資料をお借りして、展示会を計画しておりますので、その時にはまた足を運んでいただきたいと思いますと思っております。コロナ禍とは言いましても、少しずつイベントが出来るようになってきております。小中学校の入学式も、一部ではありますけれど校区のご来賓を招いて入学式ができましたし、運動会もそろそろお招きできるのではないかと考えております。資料館のイベントも感染に気を付けながら、体験講座や文化財めぐり、企画展示などを行っていききたいと思います。皆様の専門的な知識などを基に、いろいろなご意見をいただくことが、資料館の発展につながると思いますので、忌憚のないご意見やご指導をよろしくお願いいたします。部長以下、新しい顔ぶれになりましたので、またそちらの方もご指導よろしくお願いいたします。

<典礼>

ありがとうございました。今回は今年度第1回目の会議ですので、委員の皆様から一言自己紹介をお願いいたします。

<赤羽委員>

赤羽一郎と申します。みよし市ではなく、東郷町の押草団地に住んでおります。東郷町と日進市とみよし市、3つの市町の文化財の委員を仰せつかっておりますけれど、同じ地域の塊として、一緒に色々なことを考えていきたいなと思っております。よろしくお願いします。

<鈴木委員>

黒笹地区から来ております鈴木睦子と申します。兵庫県神戸市からみよしにお嫁に来て40数年経ち、本当にここが故郷になっております。孫も出来ましたが、コロナでどこにも行けなくて、地域をうろうろしています。地域には、黒笹の散歩コースに窯跡などの良いところがありますので、そこを散歩している次第です。よろしくお願いします。

<岡本委員>

明知上から出ております岡本洋子と申します。コロナ禍で大変息苦しい生活をしております。出不精になってしまって、今まで以上に、社会から置いて行かれたような気分ですが、暗いニュースの多い中で、是非次の世代に、このみよしの良いところを少しでも残していきたいと、そんな思いを持っております。今日皆さんに元気で会えたこと、とてもうれしく思

います。よろしくお願いします。

<原田委員>

三好上の原田重助と申します。江戸時代の名前という感じですけど、私で六代目になります。生まれも育ちもみよしですけど、途中10年ちょっと、他所で暮しておりましたので、近々のことが割とわからない。帰って来てからは、地域の色々な行事に参加させてもらって、同年の方も含めて話をするんですけど、ちょっと間があいちゃったもんですから、なかなか話が通じない部分がありまして、これからはそういったところも気を付けながら、色々勉強させていただきたいと思います。よろしくお願いします。

<酒井委員>

福田から出ております酒井孝芳です。福田は酒井眼科があり、一人出てほしいということで来ております。専門は教育長さんと一緒に体育の教員ですが、歴史や地理が大好きです。生まれた時からずっとみよしで、原田さんが六代目とおっしゃいましたけれど、うちは一回途絶えているのですが、そこから五代目で、位牌は吉宗さんのころの享保からあります。よろしくお願いします。

<典礼>

皆さま有難うございました。ここで、教育部長など人事異動がございましたので、職員の自己紹介をさせていただきます。

<今瀬教育長>

教育長の今瀬です。よろしくお願いします。

<富田教育部長>

教育部長の富田泰隆と申します。前は企画政策課にいました。教育委員会は、実は前にいたことがあります。私は平成元年採用で、その時スポーツ課に配属されて4年間教育委員会にいました。その時に当時体育指導員でおられ、酒井先生に、よく怒られた記憶がありますが、それ以来です。正直に言います。文化財については、知識がほぼありませんので、皆さんに教えていただきながら、やりたいとおもいますので、よろしくお願いいたします。

<木戸教育部次長>

部長と同じく、この4月から教育委員会に配属されました教育部次長と教育行政課長を兼ねております木戸と申します。よろしくお願いいたします。私は平成4年に採用されて30年程になるのですが、教育委員会には初めて配属されました。これから一から勉強していくところです。いろいろ皆さんに教えていただきながら、頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

<村山資料館長>

昨年度皆さまとは一度顔を合わせさせていただいております、歴史民俗資料館長の村山と申します。よろしくお願いいたします。

<塚本資料館副主幹>

資料館副主幹の塚本です。よろしくお願いいたします。

<嘉見資料館主任主査>

資料館の嘉見です。よろしくお願いいたします。

<典礼>

続きまして、会を総理いただく委員長及びその代理者を選出いただきます。はじめに委員長の選出ですが、いかが取り計らったらよろしいでしょうか。

<鈴木委員>

この3月まで委員長をお務めいただきました岡本洋子様引き続きお願いしたいと思います。

<典礼>

岡本委員に委員長をお願いしてはとの御発言がありました。岡本様に委員長をお願いすることに決定してよろしいでしょうか。

<全委員>

異議なし。

<典礼>

ご異議がないようですので、当委員会の委員長は、岡本洋様に決定されました。岡本委員長には委員長席へお移りいただきたいと思います。

<典礼>

続きまして、委員長職務代理者の選出をお願いします。いかが取り計らったよろしいでしょうか。

<鈴木委員>

同じく3月まで委員長職務代理をお務めいただいた原田重助委員にお願いしたいと思います。

<典礼>

原田委員に職務代理をお願いしてはとの御発言がありました。原田様に委員長職務代理者をお願いすることに決定してよろしいでしょうか。

<全委員>

異議なし。

<典礼>

ご異議がないようですので、当委員会の職務代理は、原田重助様に決定されました。原田委員には職務代理の席へお移りいただきたいと思います。

<典礼>

ここで委員長の岡本様、職務代理者の原田様に改めてご挨拶をいただきたいと思います。

はじめに岡本委員長お願いいたします。

<岡本委員長>

失礼いたします。皆さんに選出していただきました岡本です。私がどうしてここにいるのかと思い出してみますと、当時の委員長であった石川さんが、耳が少し遠くて、その補助を隣でさせていただいた、それが御縁だったかなと思います。本当に知識のない私ですが、皆様に助けていただいて、何とか職務を全うしたいと思います。先ほど石川委員長のお話をしましたが、知識はとても豊富で、しかもあの郷土愛、ほんとうに石川先生にはご指導いただきました。私たちは次の世代に、石川先生の想いを伝えていかなければいけないと思っております。是非このみよしへの郷土愛を伝えていきたいと思います。このところのコロナ禍で、行事とか会合とか、色々なことがなくなってしまって、寂しい思いをしておりましたが、今年は感染対策を万全にして、少しでも活発に、活動的に色々できたらいいかなと思っております。今年度も皆様のご協力を得て、何とか職務を全うしたいと思います。よろしくお願い致します。

<典礼>

ありがとうございました。続いて職務代理者の原田様、お願いいたします。

<原田職務代理者>

職務代理ということで御推薦いただきました原田でございます。引き続きやらせていただきますけれど、力添えになっていないのではないかと自分では思っております。今年は少し力を入れてやっていかなければいけないということで、自分を激励してやっていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

<典礼>

ありがとうございました。これより会議の取り回しは、岡本委員長にお願いいたします。

<岡本委員長>

本日は服部委員が欠席ですが、残りの委員は出席であり、みよし市文化財保護条例第11条第2項の規定に基づき、本会は成立しています。当委員会の会議は、みよし市附属機関の設置及び運営に関する要綱に基づき、会議を公開いたします。議事に入る前に、当委員会の会議録の署名者は委員長がおこなうことにしてよろしいでしょうか。

<全委員>

異議なし。

<岡本委員長>

異議なしと認めます。それでは令和4(2022)年度資料館事業概要及び事業計画について、事務局から説明してください。

<事務局>

資料に沿って説明させていただきます。1ページ目は資料館の組織と事務概要です。館長

以下7人の職員、18人の会計年度任用職員、合せて25人の体制で事業を行っております。12の事務事業があり、文化財保護と資料館管理運営に大きく分けられます。2ページ目は細かな事務分掌です。3ページ目からは資料館の事業概要です。資料館の目的は、市民が地域に愛着を持てるように努めていくことです。収蔵スペースの不足や施設の老朽化など解決すべき課題があり、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止したイベント等を再開していくことも検討する必要があると考えております。重点事業としましては、保護委員会でもご指摘いただいております福谷城跡の史跡指定にむけた準備と、資料館在り方検討会において、今年度提言をまとめていただくことを挙げてあります。続きまして主要事業です。文化財保護委員会は、年2回の会議、同じく2回の研修会の開催をそれぞれ予定しております。文化財保存事業といたしましては、指定文化財や郷土芸能の保存及び伝承活動への支援を行ってまいります。郷土芸能伝承活動発表会開催事業につきましては、2年連続で中止となりましたが、今年度は令和4(2022)年9月11日に開催予定で、昨日、第1回目の打ち合わせ会を開催させていただきました。新型コロナウイルス感染症の状況にもよりますが、できる限り開催できるように検討してまいります。文化財環境保全事業といたしまして、害虫調査やくん蒸を実施していきます。史跡整備管理事業といたしまして、福谷城跡や黒笹27号及び90号窯跡の草刈などを実施していきます。文化財資料購入事業といたしましては、案件があれば、市に所縁のある文化財を購入していきます。埋蔵文化財保存事業につきましては、開発事業に伴う発掘調査を実施していきます。資料館施設管理事業としましては、資料館及び収蔵庫を適正に管理すると共に、収蔵庫のトイレの一部洋式化を行います。資料館展示事業といたしましては、年4回の企画展を実施します。春季企画展は金曜日から開催いたしますので、お時間がございましたらご観覧いただければと存じます。夏には数年ぶりに昆虫展を開催する予定です。また秋には先ほど教育長が申しました通り、寄贈されました大岡家ゆかりの漆器を展示いたします。体験講座のうち、小学校などへの猿投窯出張授業は、昨年度同様に年間4校を予定しております。土器作り・石器作り講座及び土器型クッキー作り講座は、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止といたしましたが、感染対策を行いつつ、開催できればと考えております。常設展示映像装置字幕作成業務につきましては、1階常設展示に設置しております映像装置に、利用団体より要望がありましたので字幕を付けるための業務です。資料館資料整理事業につきましては、収集した資料を整理し、収蔵していくものです。石川家住宅管理事業としまして、石川家住宅を適正に管理すると共に、各種のイベントを実施していきます。いま申し述べました事業概要を計画表にしたものが6ページ目です。ご確認いただければと存じます。説明は以上です。

<岡本委員長>

ありがとうございました。今の説明に付きましてご意見ご質問がありましたらお願いします。

よろしいでしょうか。

では続いて令和3(2021)年度資料館等利用状況について事務局から説明をお願いします。

<事務局>

説明させていただきます。7ページが令和3(2021)年度の資料館入館者状況の総括表です。全部で3,643人の入館者がありました。令和2(2020)年度が1,972人でしたので、1,671人の増となっています。令和2(2020)年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言による臨時休館や、いす式階段昇降機設置工事のため秋季特別展を開催しなかったことなどがあり、これだけの差が生じました。展示会ごとの入館者数一覧が8ページです。秋季特別展が1,000人を超える入館者となっていますが、これは同時期に開催された愛知県史跡整備市町村協議会主催の御城印イベントの影響が大きかったためと考えられます。冬季企画展ひな人形展につきましては、通常のひな人形展に比べると入館者が少なくなりました。これは県内資料館等をめぐるひな祭りスタンプラリーが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったことが影響していると考えられます。9ページ目が団体による利用実績です。小学校2校が来館してくれました。出張授業は4校実施しました。現地解説は、サンアート第3駐車場にあります復元窯の説明を緑丘小学校に対し行ったものです。民具の貸出しは2校です。10ページは石川家住宅の利用状況です。令和3(2021)年度の入館者数は2,946人と令和2(2020)年度に比べ595人の増となっております。その他イベントにありますクイズラリーは、令和2(2020)年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したのですが、昨年度は無事に開催することができました。利用申請としましては、市民茶会など34件498人の利用がありました。説明は以上です。

<岡本委員長>

ありがとうございます。ご質問がありましたらお願いします。

資料館来館が2校ということですが、あのフロアで何人ぐらいが見学可能なんでしょうか。一度に100人とはいかないまでも、2クラス来てしまうと混雑してしまいますよね。何人ぐらいまでだったら、今の資料館は使えるんでしょうか。

<事務局>

基本的には2クラスです。1階と2階の展示室に分かれて、交互に説明と見学という形で、大体2クラスが一度に入れる限度となっています。

<岡本委員長>

50名くらいですか。

<事務局>

1クラスで50名ということはないので、そのくらいだと思います。

<酒井委員>

いまは35人学級ですね。

<岡本委員長>

そうですね。70人くらいということですね。わかりました。ありがとうございます。もう一つお願いします。出張授業についてなんですが、昨年度4校で、今年も4校を予定しているということですが、向こうの学校から要望された内容なのか、それともこちらから是非これを学んでほしいという内容なのか、どのような内容でしょうか。

<事務局>

こちらの方から学校に連絡して、先着順にはなりますが、昨年度もちょうど4校の応募がありましたので、4校出張授業をしております。

<岡本委員長>

各学校によって内容は違うのでしょうか。

<事務局>

猿投古窯に関するものです。出土遺物を持って行って、実際に見てもらう。説明をした上で、実際に教室で作ってもらい、それを回収して、窯で焼いて、また学校にお戻しするという、そういう流れになっております。

<今瀬教育長>

猿投古窯研究会が中心となって作品展を行ってくれたことについて補足説明してください。

<事務局>

小学校の児童に郷土の特徴的な歴史である猿投窯の歴史を勉強してもらうということで、平安時代に焼かれていた灰釉陶器、灰の釉を付けたやきものを実際に粘土をこねて作ってもらうという授業です。昨年度に関しましては、さらにそれを皆さんに知ってもらおうということで、猿投古窯研究会と共催で灰釉陶器コンテストを行いました。作ったものを出品していただき、1月19日から2月8日までサンライズギャラリーで展示会を行いました。その中で観覧者に投票していただき、表彰式を1月30日におこないました。

<岡本委員長>

ありがとうございました。

ほかにご意見ご質問がありましたらお願いします。

それでは文化財保護委員研修について説明をお願いします。

<事務局>

令和2(2020)年度と3(2021)年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、研修を中止いたしました。今年度は実施できればと考えております。県内に関しましては、西尾市が西尾城の復元をしており、また中世城館としては寺部城の保存が図られているということで、西尾市に伺えればと考えております。県外に関しましては、順番から三重県になりますので、規模が違うのですが、平成26(2014)年度に開館した三重県総合博物館に伺いたいと思

います。日程につきましては例年県内が7月、県外10月となっております。新型コロナウイルス感染症の状況にもよりますが、その辺りで検討していただければと思います。

<岡本委員長>

ありがとうございました。ご意見ご質問あればお願いします。

よろしかったですか。では日にちの決定としましては後日ということで、調整をお願いします。

皆さんお気づきの点がありましたら、事務局へお願いします。

本日予定されました議事は全て終了いたしました。令和4(2022)年度第1回文化財保護委員会を閉会とします。ありがとうございました。

午後2時5分